



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アドバンスト・メディア

コード番号 3773 URL <http://www.advanced-media.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 鈴木 清幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 立松 克己

TEL 03-5958-1031

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	583	0.7	△195	—	△191	—	1,817	—
23年3月期第2四半期	579	0.9	△208	—	△170	—	△145	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 1,892百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △154百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11,907.09	—
23年3月期第2四半期	△954.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	4,146	3,892	93.8	25,495.01
23年3月期	2,292	2,000	87.2	13,095.89

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,890百万円 23年3月期 1,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,850	22.3	30	—	20	—	2,010	—	13,171.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
(注)持分法適用会社Multimodal Technologies, Inc.(米国)の全株式を譲渡し、持分法適用の範囲から除外いたしました。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	152,602 株	23年3月期	152,602 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	152,602 株	23年3月期2Q	152,602 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく平成24年3月期（第15期）から平成26年3月期（第17期）の第2次中期経営計画を策定いたしました。当連結会計年度は、第2次中期経営計画のフェーズ1として、第1次中期経営計画で確立したコアドメインを、商品力強化により拡販するとともに新機軸サービス事業へ本格的に取り組んでまいります。

そのような中、売上高に関しましては、調剤薬局向け音声認識薬歴作成支援システムの販売が堅調であった医療分野が当初計画を上回る実績で推移しました。一方、当連結会計年度の売上高で大幅な増収を計画している金融・製造分野において、当初見込んでいた受託開発案件の獲得が計画通りに進まなかったこと等により、全体での売上高は前年同四半期を上回ったものの当初計画を下回る結果となりました。

損益に関しましては、粗利益率および販売費及び一般管理費の改善を継続的に取り組み、当初計画以上の水準を達成しました。一方、営業外費用に為替の影響による為替差損12百万円、貸倒引当金繰入額6百万円を計上いたしました。

また、平成23年8月18日付で、当社持分法適用関連会社であったMultimodal Technologies, Inc.（米国）の当社保有株式全てを、MedQuist Holdings, Inc.（MEDH:NASDAQ、米国）（以下、MedQ社）に譲渡いたしました。譲渡により、同社を当社グループ会社から除外したため、営業外収益の持分法による投資利益は当初予定より減少いたしました。関係会社株式売却益2,008百万円を特別利益に計上いたしました。なお、当社は譲渡対価を金銭とMedQ社株式で受領したため、MedQ社株式を保有いたしております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は583百万円（前年同四半期は売上高579百万円）、営業損失は195百万円（前年同四半期は営業損失208百万円）、経常損失は191百万円（前年同四半期は経常損失170百万円）、四半期純利益は1,817百万円（前年同四半期は四半期純損失145百万円）となりました。

音声事業のうち各分野別の状況は、以下のとおりであります。

① 金融・製造分野

金融・製造分野においては、前年同四半期を上回る結果となりました。しかしながら、大幅な増収を計画している中、当初見込んでいた受託開発案件の獲得の一部に期ずれがあったこと等により、当第2四半期連結累計期間は当初計画には達しませんでした。

② モバイル・教育・エンターテインメント分野

モバイル分野においては、医療・金融・保険など幅広い業務で対応が可能なモバイル向けクラウド型音声認識サービス『音声認識ブラウザ for iOS/Android』を発売しました。

教育分野においては、当連結会計年度より販売を開始した高校向けの学習に特化した日本人学習者向け英語発音矯正ソフト「AmiVoice® CALL -pronunciation-高校版」を、都立高校11校に納入いたしました。

③ 医療分野

医療分野においては、音声によって手軽に電子カルテや読影レポートが作成できる音声入力システムの新シリーズとして、新音響モデル対応により認識率を向上させた「AmiVoice® Ex7」の販売を開始いたしました。また、前連結会計年度に引き続き調剤薬局向け音声認識薬歴作成支援システムの販売が好調に推移いたしました。

④ 議事録分野

議事録分野においては、当第2四半期連結会計期間において、新たに3件（熊本県あさぎり町、湘南信用金庫、他）の案件を獲得し、納入実績の累計を73件に伸ばしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,365百万円となり、前連結会計年度末に比べ506百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が541百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,780百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,347百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が1,370百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,146百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,854百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は244百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円減少いたしました。これは主に買掛金が43百万円減少したことによるものであります。固定負債は8百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が6百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、253百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,892百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,892百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1,817百万円の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は93.8%（前連結会計年度末は87.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、現段階では平成23年10月28日に公表いたしました通期連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(注) 持分法適用会社Multimodal Technologies, Inc.（米国）の全株式を譲渡し、持分法適用の範囲から除外いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,177,658	1,718,674
受取手形及び売掛金	635,513	249,697
商品及び製品	22,874	17,203
仕掛品	9,106	3,888
原材料及び貯蔵品	4	452
未収入金	—	358,911
その他	18,777	22,689
貸倒引当金	△4,628	△5,721
流動資産合計	1,859,306	2,365,795
固定資産		
有形固定資産		
建物	67,699	67,699
減価償却累計額	△28,596	△31,872
建物（純額）	39,102	35,826
その他	89,829	91,185
減価償却累計額	△69,297	△74,356
その他（純額）	20,532	16,828
有形固定資産合計	59,635	52,655
無形固定資産		
ソフトウェア	43,559	29,102
リース資産	2,160	1,080
無形固定資産合計	45,719	30,182
投資その他の資産		
投資有価証券	253,902	1,351,633
敷金及び保証金	73,404	73,536
破産更生債権等	195,150	—
長期未収入金	—	274,001
その他	87	1,048
貸倒引当金	△195,150	△2,635
投資その他の資産合計	327,394	1,697,583
固定資産合計	432,749	1,780,422
資産合計	2,292,055	4,146,218

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	110,967	67,295
未払金	30,057	29,536
リース債務	5,206	3,637
未払法人税等	10,309	19,379
前受金	54,180	68,296
仮受金	30,769	29,205
その他	33,831	27,645
流動負債合計	275,322	244,996
固定負債		
リース債務	1,387	365
資産除去債務	6,774	6,836
繰延税金負債	8,060	1,380
固定負債合計	16,223	8,582
負債合計	291,546	253,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,585,097	4,585,097
資本剰余金	3,577,231	3,577,231
利益剰余金	△6,078,271	△4,261,225
株主資本合計	2,084,057	3,901,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△25	△3,663
為替換算調整勘定	△85,572	△6,849
その他の包括利益累計額合計	△85,598	△10,513
新株予約権	2,050	2,050
純資産合計	2,000,509	3,892,639
負債純資産合計	2,292,055	4,146,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	579,768	583,949
売上原価	251,647	229,380
売上総利益	328,120	354,569
販売費及び一般管理費	536,597	549,635
営業損失(△)	△208,477	△195,066
営業外収益		
受取利息	6,618	2,789
持分法による投資利益	48,801	22,233
雑収入	216	408
営業外収益合計	55,636	25,432
営業外費用		
支払利息	314	167
為替差損	14,325	12,422
貸倒引当金繰入額	—	6,082
支払手数料	3,170	—
デリバティブ評価損	—	3,325
その他	251	—
営業外費用合計	18,060	21,998
経常損失(△)	△170,901	△191,633
特別利益		
貸倒引当金戻入額	31,218	—
持分変動利益	—	2,848
関係会社株式売却益	—	2,008,502
特別利益合計	31,218	2,011,350
特別損失		
固定資産除却損	—	8
その他	—	7,442
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,199	—
特別損失合計	2,199	7,451
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△141,883	1,812,265
法人税、住民税及び事業税	3,782	1,900
法人税等調整額	—	△6,680
法人税等合計	3,782	△4,780
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△145,665	1,817,045
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△145,665	1,817,045

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△145,665	1,817,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△3,663
為替換算調整勘定	△1,461	△2,825
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,532	81,574
その他の包括利益合計	△8,993	75,084
四半期包括利益	△154,659	1,892,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△154,659	1,892,130
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△141,883	1,812,265
減価償却費	40,825	30,521
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△31,218	△191,421
受取利息及び受取配当金	△6,618	△2,789
支払利息	314	167
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△2,008,502
持分法による投資損益(△は益)	△48,801	△22,233
持分変動損益(△は益)	—	△2,848
持分法適用会社からの配当金の受取額	—	122,450
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,199	—
デリバティブ評価損益(△は益)	—	3,325
固定資産除却損	—	8
為替差損益(△は益)	13,722	13,699
売上債権の増減額(△は増加)	75,308	385,816
たな卸資産の増減額(△は増加)	26,441	10,440
前払費用の増減額(△は増加)	△1,215	△3,323
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	195,150
仕入債務の増減額(△は減少)	△83,047	△43,672
未払金の増減額(△は減少)	1,077	△1,690
未払費用の増減額(△は減少)	4,082	1,545
その他	△12,278	12,954
小計	△161,090	311,866
利息及び配当金の受取額	9,417	2,129
利息の支払額	△314	△167
法人税等の支払額	△5,682	△4,224
法人税等の還付額	893	3,217
営業活動によるキャッシュ・フロー	△156,775	312,820
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△400,000	△600,000
定期預金の払戻による収入	—	600,000
有価証券の償還による収入	100,000	—
金銭の信託の取得による支出	△100,000	—
関係会社株式の売却による収入	—	823,482
有形固定資産の取得による支出	△1,516	△815
無形固定資産の取得による支出	△3,335	—
投資有価証券の取得による支出	—	△574,096
貸付けによる支出	△3,000	△2,223
貸付金の回収による収入	3,000	320
敷金及び保証金の差入による支出	△0	△132
敷金及び保証金の回収による収入	67	497
その他	△275	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△405,060	247,014

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の発行による収入	1,798	—
リース債務の返済による支出	△2,663	△2,788
財務活動によるキャッシュ・フロー	△864	△2,788
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,183	△16,030
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△577,884	541,015
現金及び現金同等物の期首残高	1,218,179	577,658
現金及び現金同等物の四半期末残高	640,295	1,118,674

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第2四半期連結会計期間において関係会社株式を譲渡し、関係会社株式売却益2,008,502千円を特別利益に計上いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が△4,261,225千円となっております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。